

福山駅前広場協議会 分科会（広場活用連携）

各回内容

2026年（令和8年）1月28日

福山市 企画財政局 福山駅周辺再生推進部 福山駅周辺再生推進課

第1回 意見交換① 「たたき台（2つの案）への意見出し」

項目	たたき台①	たたき台②	両案
周辺とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> 東西や南方面へ歩いて往来がしやすそう バスのロータリーが大きすぎると思う 	<ul style="list-style-type: none"> 東西の往来は現状より改善されるが、南にバス乗降場が残ること、南方面への分断感が気になる 	<ul style="list-style-type: none"> 広場を活かすためにはアイネスやNEWCASPA、三之丸町、伏見町との連携が必要 伏見町は広場とつながるが、三之丸（NEWCASPA）は道路があり、広場とつながらない。三之丸への通行量は減りそう 駅前広場の活用と合わせて国道2号までの活用を図って、中央公園・霞通り商店街を連絡させたい アイネスフクヤマ⇄天満屋の横断歩道ができるのはよい 東西南北が駅前広場を経由して行き来できるのはよい 駅南だけでなく、駅北も一体として考える必要がある 高齢者に向けた動線の配慮が必要 広場と周辺エリアをつなぐには、歩道空間を魅力的にすることが必要
使いやすさ・過ごしやすさ	<ul style="list-style-type: none"> 広場が広い方が様々な使い方ができてよい 広場の面積が広すぎる 	<ul style="list-style-type: none"> バス乗降場のすぐ隣に広場があるのは危険ではないか（イベント時やこどもの飛び出し） 	<ul style="list-style-type: none"> 広場には大屋根が必要（気候が厳しいため） どこに何があるか分かる案内が必要 防災のことも考えて駅前広場を作っていく 広場の活用によって集客に影響がある。どう使うかが大事 わざわざ広場に行くコンテンツや周辺と連携した仕掛けがあるとよい
福山らしさ			<ul style="list-style-type: none"> 福山城の遺構を見せる工夫をした方がよい 福山の都市の魅力を表現したデザインがよい
その他	<ul style="list-style-type: none"> 路線バスが駅から近いし、駅から濡れずに行けるのでよい 伏見町路線バス乗降場は、利便性の低下、安全性、交通渋滞の課題がある 	<ul style="list-style-type: none"> 南側にバスターミナルを残すことは必要であり、広場もあるのでよい 路線バスは②の方が集約されていて分かりやすそう バスの小型化なども見据え、広場は小さく始め、後々大きく育てていく 	<ul style="list-style-type: none"> 今の駅前には、一刻も早く変えなければならない 人の交流を促す、にぎわいを創出、駅周辺を活性化するために広場は必要 交通結節機能とそれを待つ空間を快適にすることが商業の活性化につながる 観光バスの位置はもう少し駅に近い方がよい 大型、中小型バスは駅北口へ戻すことも考えていくのがよい 伏見町の中の一般車・荷捌きなどの動線は考えるべき

第1回 意見交換②_1

『日常的に広場がどのように（誰が、どんなふうに）使われていると良いか』

中高生・若者

- ・ 放課後に集まって交流
- ・ 勉強や趣味を共有
- ・ 青春（遊び、暇つぶし）

子育て世代・ファミリー

- ・ 親子で遊ぶ
- ・ 親子がゆっくり過ごす
- ・ こどもが遊ぶ・走る
- ・ 日常的な外遊び
- ・ 子育て世代のコミュニティづくり

近隣住民

- ・ 気軽に運動できる、簡易遊具
- ・ ピクニック気分で過ごせる
- ・ 定期マルシェ
- ・ 福山市内の産物、海産物をマルシェで販売

ビジネスマン

- ・ 仕事帰りの人たちが楽しく集える
- ・ 待ち合わせや飲食での利用
- ・ ひなたぼっこをしながら仕事

観光客

- ・ 時間つぶしや観光の合間の休憩
- ・ 福山に来た人がとどまる
- ・ 市のPRやイベント情報をまとめたパネルの設置

利用者全般

- ・ そこら中でいろんな人が好きなことをしている
- ・ 1人でもいられる仕掛けがあるとよい
- ・ 多様な人が過ごしたいように過ごせる

周辺とのつながり

- ・ NEWCASPAや伏見町の路面店がテーブルを出して営業している
- ・ 周辺との連携を促すための案内看板の設置

第1回 意見交換②_2

『駅周辺を魅力的にしていくために、広場を活用して取り組んでみたいこと』

日常

- 座れる場所を増やし、滞留時間を増やす
- 多様な過ごし方
- 何気なく立ち寄れる、くつろげる空間
- ドッグラン（日常の目的地）
- ハイラインのようなまちづくり
- 両サイドにお店、中央は人が過ごす構成
- 駅周辺の今と昔の変化を案内・展示
- まち歩きの起点
- 時間帯限定のカフェやショップ
- キッチンカーの常設
- 周辺施設の情報をまとめたパネル等の設置
- ばら園

運営・管理

- 管理の仕方、運営の仕方も考える必要がある
- 駅周辺事業者（町内会、商店会など）で資金を出し、管理運営する組織体

非日常（大規模）

- 音楽イベント
- ライブやコンサート
- 夏祭りのイベント よさこい
- 二上りのメイン会場
- ばら祭のサブメイン会場
- 映画鑑賞会、パブリックビューイング
- 大道芸・パフォーマンス+屋台
- 学生祭

非日常（中規模）

- マルシェ、手づくり市
- 定期的な朝市、週末に開かれる市場
- 郷土食フェア
- クリスマスマーケット
- 中学、高校生の活躍の場→部活動の発表
- さんすて、JR関係のイベント
- フクヤマニメのメイン会場
- わんこイベント

第2回 意見交換① 『広場を活用していくために必要な施設は？』

日常的に人が過ごすとき

- 屋根（暑さ、雨対策）
- ベンチ、テーブル
- 木陰
- トイレ
- 水が噴き出す設備（こどもの暑さ対策）
- 芝生（直座りできる場所）
- キッチンカー、カフェ（常設であるとよい）
- 授乳室
- フリーWiFi
- 大型コインロッカー

非日常的に広場を活用するとき

- 屋根（イベント時）
- 電源
- 給排水設備
- 大型ビジョン
- 資材等保管場所（コンテナ）
- トイレ
- 音楽イベントの舞台
- 音響設備

情報発信（周辺施設・福山らしさ）の場

- 福山の紹介用ビジョン
- 福山城の遺構を生かしたデザイン
- バーチャルで石垣やお城が見える仕掛け
- 駅周辺のイベントカレンダー

防災の機能

- 備蓄倉庫
- 防災用マンホールトイレ
- 防災施設も併設できることが必要

その他

- 駐輪場
- 福山駅構内と一体的なデザイン
- 使い方をリードしていくコンセプト
- 治安を良い状態にする機能
- 清掃人、案内人、警備員

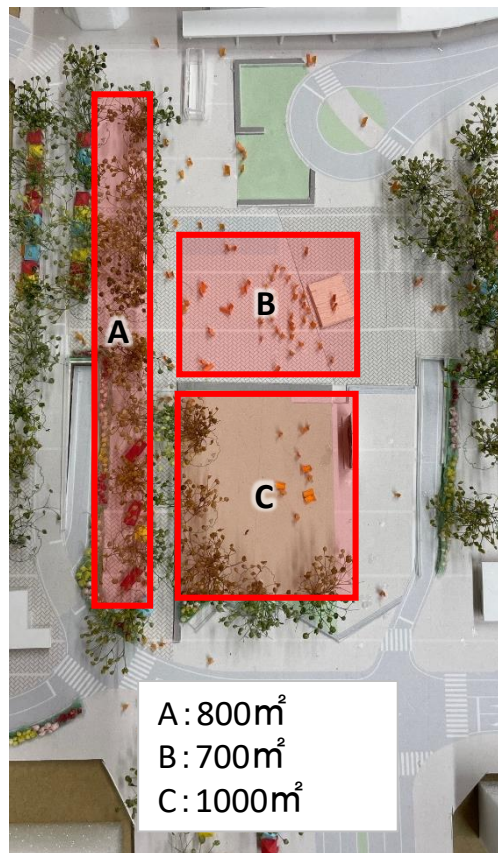
第2回 意見交換② 『駅前広場・大通りの整備効果を、どうしたら自分たちのエリアとの相乗効果につなげていけるか』

自分たちのエリアに引き込みたいユーザー		自分でできそうなこと	他の団体等と連携してやりたいこと
<ul style="list-style-type: none"> 市外、県外の来訪者 観光客 駅を訪れた人 		<ul style="list-style-type: none"> 目的となる「場所」「もの」「店」「人」「出来事」をつくる 商店MAPの作成 人やまちの歴史を話せる人を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> 観光客に30分～1時間程度のガイドツアー 周辺商店街や店舗によるオープンカフェ
<ul style="list-style-type: none"> 一般市民、地元の人 働く人 若者、学生 		<ul style="list-style-type: none"> ランチできる場所の紹介 まちの社員食堂 パンフレット作成 	<ul style="list-style-type: none"> 各エリアの案内図作成 周辺の飲食店をジャンル別に分けた一覧表作成
<ul style="list-style-type: none"> オールターゲット 		<ul style="list-style-type: none"> カフェでくつろぐ場所の提供 シェアキッチン 	<ul style="list-style-type: none"> 大道芸、夜店、ばら祭、手づくり市などの開催 相性のよいコンテンツを持つ人との連携
<ul style="list-style-type: none"> 親子三世代、こども 		<ul style="list-style-type: none"> さんすて屋上でのイベントを広場と一体的に実施 ピクニック、学生祭の開催とPR 	<ul style="list-style-type: none"> イベントの周知を周辺事業者が連携して行う
<ul style="list-style-type: none"> ホテル宿泊者 		<ul style="list-style-type: none"> 駅前エリアの宿泊者への案内 まちの案内コンシェルジュ 	<ul style="list-style-type: none"> ホテルと連携したMAPの配布 情報共有の関係性づくり
<ul style="list-style-type: none"> 夜、駅周辺に飲食に来る人 		<ul style="list-style-type: none"> 伏見町商店会員の連携でメイン通り（ゴッサム通り）に人の流れを作る 	

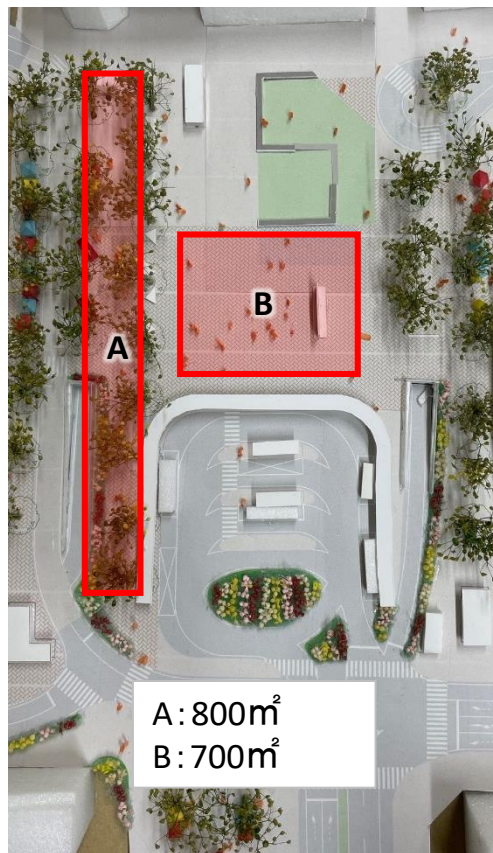
その他の意見

- ・ グリスロや自転車を活用した周辺エリアへの回遊性の向上
- ・ 周辺エリア（国道2号まで）を一体的にしていく、国道までの沿線施設と協力
- ・ まとまった駐車場を使いやすく配置
- ・ 駅周辺事業者と一緒に資金を出し合う、市内事業者からスポンサーを募る
- ・ 駅周辺事業者で運営管理者を編成する
- ・ 警察、消防、行政との連携を密にしていく

（参考）検討中の駅前広場と中央公園との対比



検討中の広場(たたき台①)

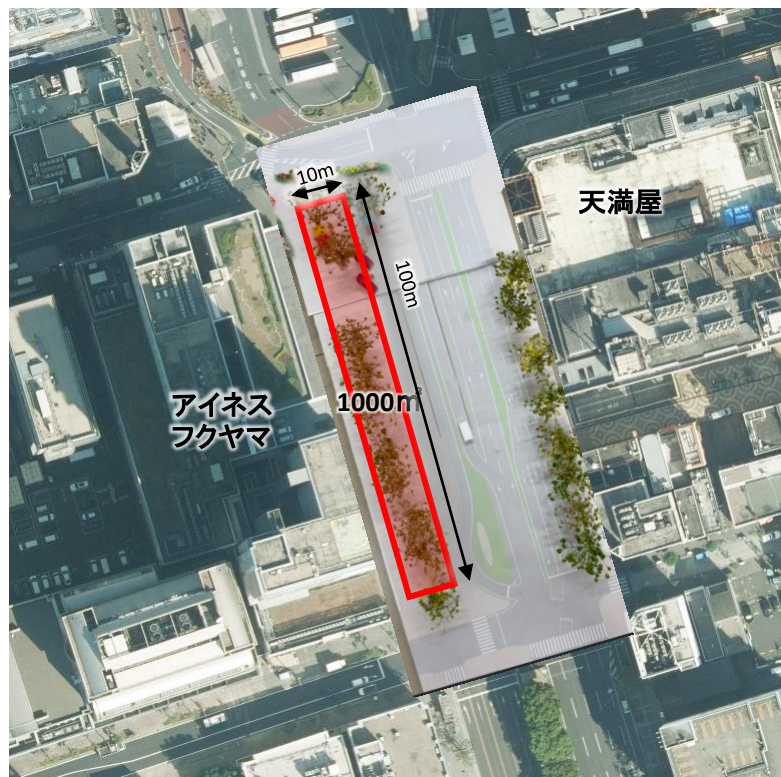


検討中の広場(たたき台②)

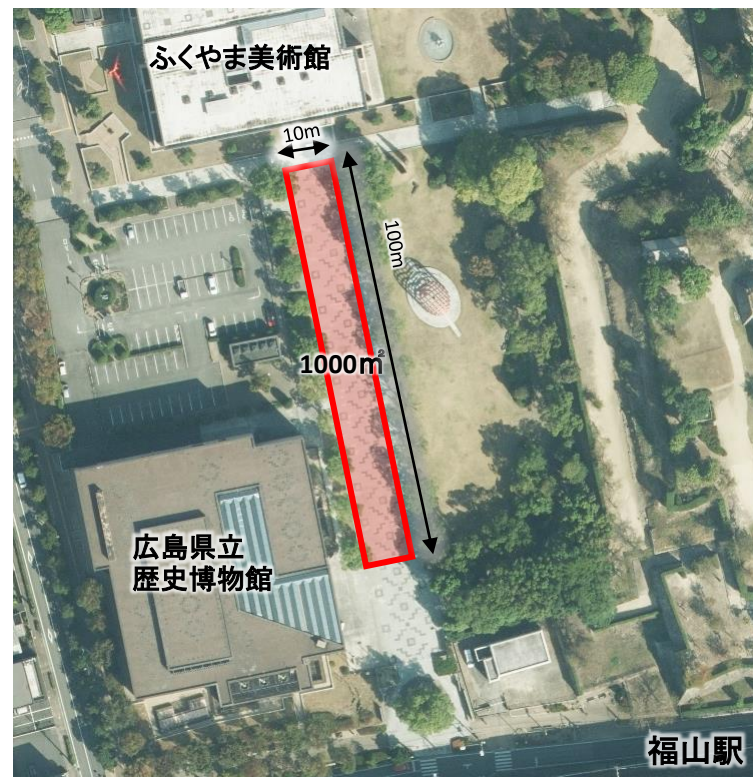


中央公園

（参考）検討中の駅前大通りと美術館前プロムナードとの対比



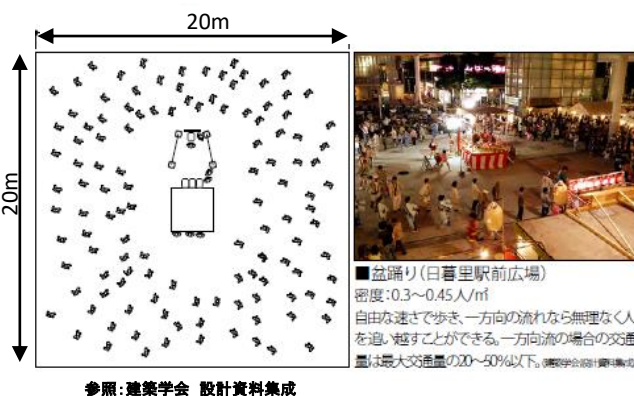
検討中の駅前大通り



美術館前プロムナード

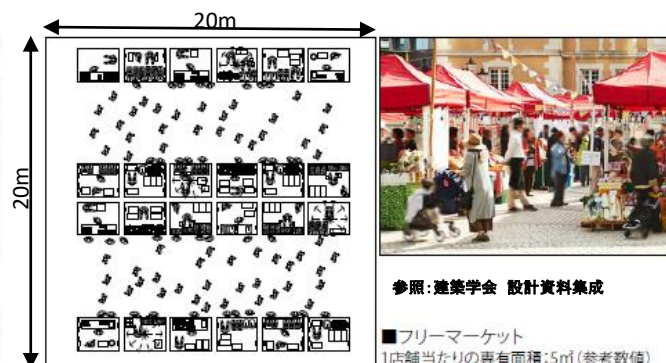
（参考）イベント等の実施イメージ

祭り



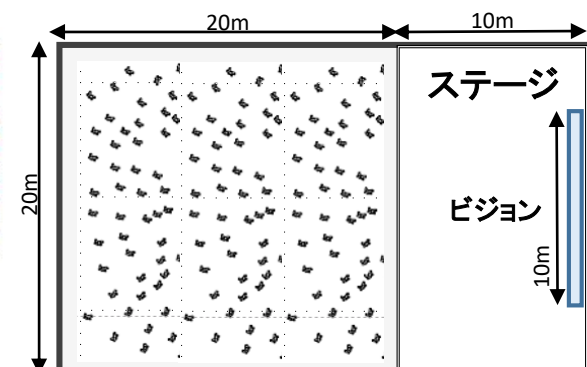
参照:建築学会 設計資料集成

マルシェ



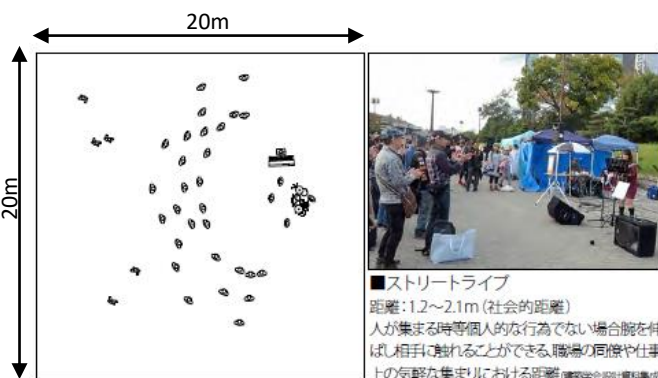
1店舗当たりの占有面積を5㎡として24店舗

音楽イベント、ライブ、コンサート



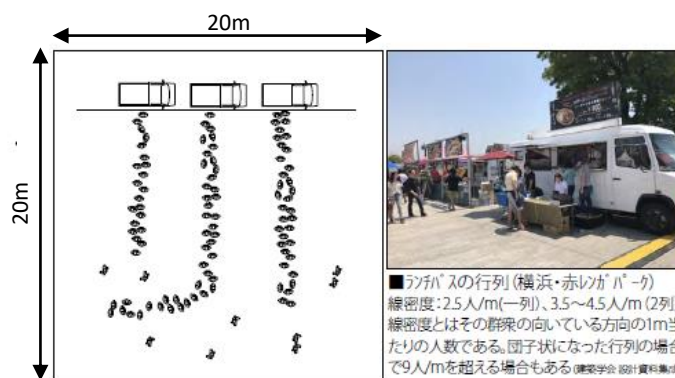
密度1人/㎡として、観客が400人

ストリートライブ



参照:建築学会 設計資料集成

キッチンカー



参照:建築学会 設計資料集成